国民健康保険事業特別会計（直診勘定）

1. 概況

平成 28 年度の国民健康保険資母診療所は、山間へき地の医療を確保するため 241 日（H27：240 日）開設し、延べ 6,867 人（H27：7,484 人）の患者に診療を行った。1 日の平均患者数は 28.5 人となり、前年度 31.2 人から 2.7 人減少した。

医療保険別診療状況は、患者数では国民健康保険が 2.6%、社会保険は 15.4%、後期高齢者保険医療が 8.3%、介護保険は 25.9%の減となった。診療外来収入金額は全体で 13.6%の減となったが、この要因としては、人口の自然減による患者数の減少及び、高橋診療所の新医師赴任による小児患者数の減少等が考えられる。

決算収支においては、歳入は、診療収入が 6,908 万 2 千円、使用料及び手数料が 72 万 4 千円、繰越金 670 万 4 千円、雑入 14 万 2 千円、繰入金を除いた歳入総額は 7,735 万 2 千円で対前年度比 7.0%の減となった。

総務費は、4,676 万 4 千円で、主な工事は診療所外壁の修繕のみで高額な備品購入はなかったため、対前年度比 12.6%の減となった。医療費は高額な医療機器の整備等もなく、対前年度比 16.1%減少して 3,479 万 3 千円、公債費 43 万円、諸支出金 670 万 3 千円で歳出合計 8,869 万円となり、歳出総額では対前年度比 9.6%の減となった。

なお、赤字見込みにより一般会計から 1,649 万 3 千円、国保直診の国県の赤字補填制度により事業勘定繰入金として 234 万 8 千円を繰入れたため、歳入歳出差引 750 万 3 千円の繰越金が生じた。

2. 実績

(単位:千円)

区 科	分 目	年度		決算額		対前年比 増減比 (%)
		27	28	27	28	
歳 入	診療収入	国民健康保険	件数	1,355	1,236	△ 8.8
			人数	1,725	1,681	△ 2.6
			金額	11,992	10,564	△ 11.9
		社会保険	件数	941	840	△ 10.7
			人数	1,253	1,060	△ 15.4
			金額	6,710	5,658	△ 15.7
		後期高齢	件数	3,090	2,940	△ 4.9
			人数	4,492	4,120	△ 8.3
			金額	45,870	39,683	△ 13.5
		介護報酬	件数	27	20	△ 25.9
	人数		27	20	△ 25.9	
	金額		123	90	△ 26.8	
	一部負担金		10,830	9,538	△ 11.9	
	その他診療報酬収入		1,851	1,326	△ 28.4	
	計		77,376	66,859	△ 13.6	
	その他診療収入		1,948	2,223	14.1	
	使用料		134	37	△ 72.4	
	手数料		808	687	△ 15.0	
	県支出金		0	0	0.0	
	財産運用収入		0	0	0.0	
他会計会計繰入金		21,671	18,841	△ 13.1		
基金繰入金		0	0	0.0		
繰越金		2,714	6,704	247.0		
その他収入		181	142	△ 21.5		
市債		0	700	皆増		
合計		104,832	96,193	△ 8.2		

歳 出	総務費		53,499	46,764	△ 12.6
	医業費	医療用消耗器材費	3,833	3,183	△ 17.0
		医薬品衛生材料費	35,040	29,025	△ 17.2
		医療用機械器具費	2,609	2,585	△ 0.9
		計	41,482	34,793	△ 16.1
	基金積立金		0	0	0.0
	公債費		434	430	△ 0.9
	その他の支出		2,713	6,703	147.1
合計		98,128	88,690	△ 9.6	
歳入歳出差引		6,704	7,503	11.9	

参 考 事 項	診療日数(日)	240	241
	診療人数(人)	7,484	6,867

診療人数(国保+社保+後期高齢+自費)

3. 主な工事、事業概要

診療所外壁修繕工事

4. その他参考事項

人員配置の状況

医 師	看護師	事務員
1 名	(臨時) 3 名	(臨時) 1 名